

令和5年度 健康福祉部施策体系図

暮らしを支える保健・医療・福祉の充実

1 生涯にわたり健やかに過ごせる社会の実現

- (1) 「健康長寿日本一」の実現に向けた健康づくりの強化
- (2) 発症予防からケアまでの総合的ながん対策等の推進

(1) 「健康長寿日本一」の実現に向けた健康づくりの強化

- ◎ 健康づくりウォーキング推進事業費【拡充】<11,860千円>
 - ・ 県内各地のウォーキングイベントと連携した取組み（各地域のイベントを巡るスタンプラリーを実施）【新規】
 - ・ ウォーキング Web 大会の開催【新規】 等

(2) 発症予防からケアまでの総合的ながん対策等の推進

- ◎ がん対策県民運動推進事業費 <19,651千円>
 - ・ がん総合相談支援センターの運営
 - ・ がん患者への医療用ウィッグ及び乳房補整具購入費の助成 等

2 誰もがいきいきと活躍できる社会の実現

- (1) 社会全体で支え合う地域づくりの推進
- (2) 障がいや障がい者に対する理解の促進や支援体制の整備
- (3) 障がい者の自立と社会参加の拡大

(1) 社会全体で支え合う地域づくりの推進

- ◎ 重層的支援体制整備事業費【新規】<15,751千円>
 - ・ 重層的支援体制整備事業を実施する市町村の拡大に向けたノウハウ支援や人材育成の実施 等
- ◎ 地域自殺対策強化事業費【拡充】<52,470千円>
 - ・ 第2期自殺対策計画を踏まえた取組み（県内大学と連携した「SOSの出し方教育」の普及等）【新規】 等

(2) 障がいや障がい者に対する理解の促進や支援体制の整備

- ◎ 障がいのある人もない人も共生する社会づくり事業費【拡充】<12,069千円>
 - ・ 障がいを理由とする差別をなくすための普及・啓発
 - ・ 知的障がい児等の作品発表機会の創出【新規】 等

(3) 障がい者の自立と社会参加の拡大

- ◎ 障がい者就労事業所工賃向上プロジェクト推進事業費 <24,907千円>
 - ・ 共同受注センターによる取引の斡旋・紹介
 - ・ 「ふれあいパートナーシップ企業」との連携の促進 等
- ◎ 障がい者就労支援事業費【拡充】<10,448千円>
 - ・ 事業所職員向けのデジタル業務研修会の開催及び民間コンサルタントと連携したデジタル業務の受注拡大【新規】 等

3 誰もが安心して暮らせる社会の実現

- (1) 新型コロナをはじめとする感染症への対応
- (2) 県民が安心して暮らせる医療提供体制の整備
- (3) 災害時医療体制の充実強化
- (4) ICTの活用や介護業界のイメージ改善の取組み等による介護イノベーション

(1) 新型コロナをはじめとする感染症への対応

- ◎ 新型コロナウイルス感染症緊急対策費 <25,327,254千円>
 - ・ PCR検査体制の整備
 - ・ 相談体制の確保
 - ・ 医療提供体制の整備 等

(2) 県民が安心して暮らせる医療提供体制の整備

- ◎ 医師確保対策費【拡充】<492,330千円>
 - ・ 地域医療対策協議会の運営
 - ・ 医師修学資金の貸付
 - ・ 山形大学医学部と連携した医師の確保・定着の促進
 - ・ 海外研修等を行う若手医師に対する支援【新規】 等
- ◎ 看護師確保対策費【拡充】<335,280千円>
 - ・ 看護師体験セミナーの開催
 - ・ 看護職員修学資金の貸付
 - ・ ナースセンター事業の運営
 - ・ 看護補助者の確保・養成の推進【新規】 等
- ◎ 病院薬剤師確保対策事業費【新規】<1,366千円>
 - ・ 薬系大学への訪問、就職セミナー等への参加（本県病院の周知や病院勤務の魅力発信等）
 - ・ 病院勤務薬剤師に対する奨学金返還支援（R6より貸与開始。R6貸付予定額として18,000千円を基金に積立）

(3) 災害時医療体制の充実強化

- ◎ 災害時医療提供体制推進事業費 <19,694千円>
 - ・ 災害派遣医療チーム（DMAT）の養成
 - ・ 航空搬送拠点臨時医療施設（SCU）資器材の維持管理 等

(4) ICTの活用や介護業界のイメージ改善の取組み等による介護イノベーション

- ◎ 介護職員確保定着促進事業費【拡充】<59,312千円>
 - ・ 介護福祉士修学資金の貸付
 - ・ 山形県外国人介護人材支援センター（仮称）の設置・運営【新規】 等
- ◎ KAIGOイノベーション促進事業費【拡充】<116,300千円>
 - ・ 介護現場におけるICT機器や介護ロボット導入への助成
 - ・ 介護業界のイメージアップに向けた戦略的広報の推進（アンバサダーによる出前講座等【新規】） 等